



令和3年8月24日

報道機関各位

全国衛生学公衆衛生学教育協議会主催 第21回社会医学サマーセミナー in 富山 2021 「SDGs未来都市から考える社会の健康」を開催

富山大学医学部疫学健康政策学講座は、全国の国公立大学医学部の社会医学系講座で組織される全国衛生学公衆衛生学教育協議会が主催する『第21回社会医学サマーセミナー in 富山 2021「SDGs未来都市から考える社会の健康」』を8月29日(日)にオンラインで開催します。

社会医学とは、予防医学や医療政策など社会のシステム面から人々の健康を守る医学であり、例えば行政医師(国や地方自治体、保健所等の医師)として新型コロナウイルス感染症対策を行っている医師は、社会医学を専門とする医師といえます。しかし、内科等の臨床医学を専門とする医師と比較して、社会医学を専門とする医師は極端に少なく、医師不足が続いています。

社会医学サマーセミナーは、医学生が社会医学への関心を高めることを目的として1995年に開始されました。例年、開催地に医学生が集合して合宿形式で行われます。修了者は、厚生労働省や大学等で活躍しています。

今年のテーマは「SDGs未来都市から考える社会の健康」であり、セミナーの世話人である同講座の関根道和教授が、SDGsの概要やSDGs未来都市、社会医学からみたSDGsについて講演を行います。次に、富山大学の社会医学系の教員が、SDGs各領域における教員自身の取り組みを講演して、学生と討論します。最後に、国立保健医療科学院の曾根智史次長が社会医学系のキャリア形成に関する講演を行い、参加者が自身の将来について考えます。詳細は別紙を参照ください。

今年は全国の国公立大学の医学生ら15名が参加します。コロナ禍で残念ながらオンライン開催となってしまいましたが、オンライン懇親会では、富山県の名所をスライドで観光したり、参加者に事前送付した富山の名産品を食しながら歓談したりするなど、開催地である富山県についても楽しめるように計画しています。

つきましては、取材・報道方、よろしくお願いいたします。

【本件に関する問い合わせ先】
富山大学学術研究部医学系 教授 関根道和
930-0194 富山市杉谷 2630
TEL 076-434-7270 FAX 076-434-5022
E-mail: sekine@med.u-toyama.ac.jp

主催：全国衛生学公衆衛生学教育協議会

第21回 社会医学サマーセミナー in 富山 2021

SDGs未来都市から考える社会の健康

日時：2021年8月29日(日) 13:00-17:30

会場：ZOOMによるオンライン開催

対象：社会医学に興味のある医学生(20名程度)

参加費：無料(参加者に富山の名産品を進呈)

世話人： 関根道和 富山大学医学部長

事務局長： 山田正明 富山大学地域連携推進機構
地域医療保健支援部門副部門長



申込方法

下記の1-5を記載して、電子メールでお申し込みください

1. 氏名(ふりがな)
2. 所属大学、学年
3. 連絡先
住所、電話番号、電子メールアドレス
(懇親会用に富山の名産品を事前送付する目的で使用)
4. 応募理由(200字程度)
5. グループ討論の希望テーマ
右表のSDGs目標3、4、10、11から選択(第1希望から第3希望まで)

申込先:

社会医学セミナーin富山2021事務局
930-0194 富山市杉谷2630
TEL: 076-434-7139 FAX: 076-434-5022
E-mail: masaakit@med.u-toyama.ac.jp

締切り：2021年7月31日(応募者多数の場合は抽選)

13:00-	世話人挨拶と全体説明 持続可能な開発目標(SDGs)と社会医学 富山大学医学部教授 関根道和
13:30-	講演: SDGs目標3: すべての人に健康と福祉を コロナ禍の自殺と背景要因 富山大学医学部助教 立瀬剛志 SDGs目標4: 質の高い教育をみんなに インターネットの普及と依存予防 富山大学医学部助教 山田正明 SDGs目標10: 人や国の不平等をなくそう 社会経済的要因による健康格差 富山大学医学部教授 関根道和 SDGs目標11: 住み続けられるまちづくり コミュニティで創る超高齢社会のデザイン: 歩いて暮せるまちづくり 富山大学芸術文化学部客員准教授 中林美奈子
15:30-	グループ討論
16:00-	全体討論
16:30-	特別講演 社会医学系のキャリア形成 ー選択肢、可能性と資格ー 国立保健医療科学院次長 曾根 智史
17:00-	懇親会(オンライン)